

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成25年5月30日(2013.5.30)

【公表番号】特表2012-533519(P2012-533519A)

【公表日】平成24年12月27日(2012.12.27)

【年通号数】公開・登録公報2012-055

【出願番号】特願2012-515517(P2012-515517)

【国際特許分類】

A 6 1 K 35/28 (2006.01)

A 6 1 P 7/06 (2006.01)

A 6 1 P 35/02 (2006.01)

C 1 2 N 5/0789 (2010.01)

【F I】

A 6 1 K 35/28

A 6 1 P 7/06

A 6 1 P 35/02

C 1 2 N 5/00 202 Q

【手続補正書】

【提出日】平成25年3月25日(2013.3.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

血液癌の患者における防御および長期生着の両方を再構成するために患者に投与するのに有用な細胞調製物であって、前記細胞調製物は、

i ) 患者から造血幹細胞を取り出す工程と、

i i ) 任意選択で、該造血幹細胞をGM-CSF、SF、IL-3、IL-1、GM-CSF/IL-3融合タンパク質およびそれらの組合せからなる群から選択される増殖因子と共にex vivoで増殖させて、造血前駆細胞の増殖された集団からなる細胞調製物を提供する工程と、

i ii ) 該造血幹細胞の画分を、ヒト骨髄細胞外マトリックスおよび可溶性因子と接触させて、該細胞を骨髄系細胞系列に分化させる工程と、

i iii ) 該造血幹細胞と該骨髄系細胞系列とを組み合わせて細胞調製物を形成する工程と、

、

を含む方法により得られる細胞調製物。

【請求項2】

前記患者が細胞減少剤による治療を受けている、または治療を受けた、請求項1に記載の細胞調製物。

【請求項3】

前記患者が造血器悪性腫瘍に罹患している、請求項1に記載の細胞調製物。

【請求項4】

前記患者が貧血症に罹患している、請求項1に記載の細胞調製物。

【請求項5】

前記細胞組成物が静脈内投与される、請求項1に記載の細胞調製物。